



ぶどう特報

No.7 H29.7.14
J A 中野市営農センター
J A 中野市ぶどう部会

- ◆シャインマスカットで黒とう病が発生しています。詳しくは7/14配布のぶどう情報をご確認ください。
- ◆曇雨天が続いています。べと病や晩腐病の発生にご注意ください。
- ◆近年梅雨明け後の高温による日焼けが発生しております。袋かけと同時に傘かけを実施しましょう。

【特別散布（袋かけ未実施園）】

散布時期	前回から10日後（落花40日）※袋かけ未実施園は必ず散布する		
散布薬剤	水	100ℓ	散布日 月 日
	ライメイフロアブル	25ml（14日前・3回）	
	アミスター10フロアブル	100ml（30日前・3回）	散布量 ℓ
散布量	散布ムラ、死角のないよう たっぶり400ℓ以上		
適用病害虫	べと病・黒とう病・晩腐病・灰色かび病		
注意点	<p>袋かけが間に合っていない園のみ散布を実施する ※散布後できるだけ早めに袋かけに入るよう心がける。</p> <p>①アミスター10フロアブルは収穫30日前まで登録なので、早生品種がある園は注意する。 ②果粉の溶脱があるので注意する。</p>		

※今回は防除暦に記載していない追加防除・薬剤のため、事業所、営農センターで予約対応致します。

【第8回ぶどう農薬散布（共通）】

散布時期	袋かけ直後・前回から10日後		
散布薬剤	水	100ℓ	散布日 月 日
	ムッシュボルドーDF	200g	
	※ ¹ （べと病発生園はムッシュに代えてフェスティバル水和剤50g）		
	アルバリン顆粒水溶剤	50g（前日まで・3回）	
	※ ² スターマイトフロアブル	50ml（14日前・1回）	散布量 ℓ
	KK-ステッカー（展着剤）	33ml	
散布量	散布ムラ、死角のないよう たっぶり400ℓ以上		
適用病害虫	べと病・さび病 チャノキイロアザミウマ・ブドウトラカミキリ・カメムシ類・コナカイガラムシ類		
注意点	<p>※¹べと病の発生がある園地はフェスティバル水和剤2,000倍（30日前まで・2回）をムッシュに代えて散布する。本年は雨も多いため、散布推奨（収穫30日前までのため、収穫前規制に注意する）</p> <p>※²ハダニ発生園はスターマイトフロアブルを加用する。（特にシャインマスカット）</p> <p>①KKステッカーについては他の薬剤を投入後、攪拌しながら最後に投入する。 ②高温時のムッシュボルドーの散布に注意（薬害発生） ③クビアカスカシバ発生園はパダンSG水溶剤1,500倍（21日前、5回）を加用する。また、主幹への加害が始まるので、今後は被害状況を確認するとともに、補殺に努める。 ④防除の際、ドリフトに注意し隣接園に絶対飛散しないよう注意する。併せて、袋かけ前のぶどう園に隣接する場合も散布の際には飛散しないよう十分注意する。 ⑤コガネムシ成虫類発生園はスミチオン水和剤40 1,000倍（収穫30日前、2回）を使用しても良い。ただし、ガットサイドSと同成分が含まれるため、使用回数に注意（合計2回まで）</p>		

ぶどう管理情報

（1）袋かけ・傘かけの注意点について

- ①雨上がり直後の果実がぬれている状態での袋かけは行わない。（病害虫予防・日焼け、縮果症予防）
- ②しっかり防除を行った後、早めに袋をかける。
- ③日焼けが心配な場所については袋かけと同時に傘かけを実施する。

（2）その他管理について

- ①梅雨明け後は早急にかん水、稲ワラを敷くなど土壌水分の蒸散を防ぐ。（※梅雨明け後はかん水をこまめに行う。）
- ②シャインマスカット等の樹勢が強い樹については、7月上旬に一度伸びている副梢を整理する。ただし明るくなり過ぎないように注意する。

防除等ご不明な点はぶどう担当までお問い合わせください